

R4,7月 ばら組 ドキュメンテーション 「水筒どうぞ！」

暑くなってきて水分補給の回数が以前より増えてきた。
ある日、Aちゃんは自分の水筒を取りながら、友だちの水筒を渡していた。



☆考察☆

Aちゃんは以前、他児が友だちの水筒を渡す姿を見て、真似をしたと考えられる。水筒を渡すという行為によって保育者に「ありがとう」と感謝されている様子を見て、自分もやりたい！と思ったのではないだろうか。このように人から感謝の言葉を伝えられる心地よさを積み重ねていくうちに他者に何かをしてあげたいという気持ちが生まれてくるのではないかと考えられる。